

～～第7718回～～

針ノ木岳～蓮華岳

～H27. 7. 18-20～

7月18日（土）南海上の台風の影響もあって、天候が不安定であったが、なんとか雨は降っていなかった。新静岡セノバ5:00出発、マイクロバスで新東名一国道52号一中央道一長野道安曇インターを経て扇沢に9:15到着。この時期駐車場は満車状態を予想していたが天候の影響か市営無料駐車場にマイクロバススペースがあったのでここに駐車する。（普通車では縦駐車所に横向きで3台分占用して駐車、勿論駐車場係の人の了解を得た）

雨が降っていたので車内で合羽着用、扇沢駅のトイレ前にてメンバー紹介後9:45に関電ゲート横の登山道入口（テントがあり登山情報が掲示されていたが、特に指導員はいなかった）より登り始め3回林道を横切って11:10大沢小屋に着き昼食休憩をとる。この小屋は本日宿泊予定の針ノ木小屋と経営が同じで、無料で小屋内休憩をさせてくれ非常に対応（愛想）が良い。11:40出発、雨で景色もなくただ歩いているだけで辛かったが、少しずつ花が顔を出し始め程なく「キヌガサソウ」の群生に出会い気持ちも明るくなり、一輪の「シラネアオイ」にもあえて12:05針ノ木雪溪取付部に到着。相変わらず雨とガスで上部ルートは見えなかった。12:15アイゼンを装着し出発、ガスでルートは見えないが、雪溪の中央をひたすら登ると大沢小屋の小屋番が言っていた「小こいのぼり」が雪溪上に立っていてルート位置の確認ができた。13:10雪溪ルートから夏ルートへの変更部分でアイゼンを外し小休憩。ここからはジグザグに登山道を進む。進行方向左側には雪溪上に「こいのぼり」道標が立っているが、明らかに急斜面で誰も登っていない。おそらく冬期又は小屋明け間際にピッケル、アイゼン（10本歯以上）の世界だろう。14:50本日より連泊の針ノ木小屋に到着。雨とガスにより乾燥室は合羽、登山靴等で一杯だった。17:30の夕食まで食堂にて本日の反省会をした。宿泊客は天候の具合でキャンセルが多いとの事で1畳（掛け布団1つ、敷布団は2枚分繋がっていた）に1人と快適に18:00就寝。朝まで雨は降り続き楽しみにしていた星空は残念ながら見えなかった。

7月19日（日）5:30朝食、本日の行程はかなり余裕があったので、天気の良い具合を見ながらゆっくりトイレも済まして7:00ガスの中を合羽を着て針ノ木岳に出発。小屋の説明で一部雪溪横断箇所アイゼンが必要かとも言われ持っていたが、全員が安全に通過できた。お花畑を見ながら、雷鳥親子5羽も見て8:05針ノ木岳に登頂。1時間05分途中1回の休憩を入れての行程だった。展望がないので集合写真を撮って8:20スバリ岳に向かう。このルートは種池山荘、鹿島槍方面への縦走路で天気が良ければ眼下に黒部湖、左に立山、前方に後立山と大パノラマのはず。9:15スバリ岳登頂。ようやく一瞬だが黒部湖、立山方面が眺望できた。9:30来た道に戻り針ノ木岳を目指す。10:30針ノ木岳到着、一瞬でも天候の回復を期待して待ったが10:50針ノ木小屋に向かう。11:40小屋到着。ゆっくり昼食をとり12:15蓮華岳を目指し、ガスの中多少の天候回復を期待し出発。ここでの目的は「コマクサ」で下山してくる登山者も口々に話してくれた。30分位で両側に「コマクサ」の大群落が現

れ始め 13:30 蓮華岳に登頂。ここでも展望は無く雨が少し降ってきた。13:40 早々に下山開始。途中気になっていた「白色のコマクサ」だが後ろを歩いていた人が発見、よく見ると踏み跡があったが登山道からは石に隠れて発見しにくくなっていた。故意に石が置かれたとも思われる。14:30 小屋に到着。本日は登山者が多くテント場も満杯（小屋の人に聞いたら予約だけでも 100 人…収容人員 100 人）と言われていたが、時間が早い事と昼頃に到着した人は濡れなかったのか乾燥室は昨日ほどではなかった。しかし、反省会をしようと食堂に行ったら既に満席だった。しかたなくビールを買って部屋に戻る。部屋は後 4 人程度（2 人で 1 枚の布団）入れるが我々のグループのみで使用できたおかげで、隣室を気にしながらではあったが反省会ができた。本日も夕食後 18:00 就寝。外は強風が吹き荒れていた。

7 月 20 日（月）朝食は先着順と言うことで早くから廊下に並ぶ人が多く、5:00 少し前最初の朝食が始まった。我々とは言うとは下るだけなのでまったく急いでいなかった為、並ぶ事も無くのんびりしていたが、5:15 には朝食がとれた。天候も少し回復し周りの景色が見えてきた。遠くに富士山、八ヶ岳、南アルプスが望め、槍ヶ岳の穂先も時々姿を現した。6:25 下山開始。7:00 雪溪取付でアイゼン装着、周りの景色も良く見え最終日下山時ようやく青空がでて快適に雪溪を下る。尻セード、グリセードを楽しんでいる下山者もいた。途中目印の大岩付近で休憩を取り 8:35 雪溪終点でアイゼンを外す。9:10 大沢小屋で大休憩を取り 10:30 扇沢駐車場に下山した。大町温泉「薬師の湯」で昼食（全員ざる蕎麦）往路と同じ道を渋滞も無く 17:30 静岡に到着、お疲れ様でした。

参加者：14 名（北支部 9、富士宮支部 1、東支部 1、西支部 1、島田支部 2）

天候：雨、ガス、晴

地図：黒部湖

コースタイム：扇沢駐車場登山口 945…大沢小屋 1110 - 40…雪溪取付部 1205 - 15…夏道取付 1310…針ノ木小屋 1450-700…針ノ木岳 805 - 20…スバリ岳 915 - 30…針ノ木岳 1030 - 50…針ノ木小屋 1140 - 1215…蓮華岳 1330 - 40…針ノ木小屋 1430-625…雪溪取付 700…雪溪終点 835…大沢小屋 910…扇沢駐車場登山口 1030

小屋の食事情報：朝食（2 日共同じ）ごはん、高野豆腐みそ汁、卵焼き、ウインナー、缶詰のにしん？、グリーン豆、きょうろぶき、味付のり、梅干し 夕食（1 日目）ごはん、わかめみそ汁、ハンバーグ、アジフライ、キャベツ千切り、ブロッコリー、コーン、たくあん、かぼちゃ煮、ゼリー 夕食（2 日目）ごはん、わかめみそ汁、サバ煮付け、キャベツ千切り、ブロッコリー、おひたし、柴漬け、とうふ・しいたけ・にんじんの煮物、ゼリー

エビス生ビール中ジョッキ（1000 円）、発泡酒 500ml（600 円）日本酒（1000 円）

記録：静岡北支部 M・I



スバリ岳から針ノ木岳へ向かう